

令和5年2月17日

## 第11回人と野生動植物の共生を考えるつどいの開催について

本市には、日本に渡ってくるガン類の約9割が越冬する伊豆沼・内沼をはじめとして、豊かな自然や多様な動植物が生息する環境が広がっています。

しかし、地球温暖化の進行や乱開発等により、こうした環境が失われていく可能性があります。

このような状況において、本市の貴重な環境を将来に渡って保全していくため、自然環境を持続的に利用していく方法や人と自然が共生する地域づくりなどを考え、生物多様性の向上を図ることを目的に「人と野生動植物の共生を考えるつどい」を開催します。

## 記

1. 日時 令和5年3月12日（日） 午後2時～午後4時30分
2. 場所 豊里公民館中ホール（登米市豊里町小口前80）
3. 主催 登米市環境市民会議、登米市
4. 共催 公益社団法人登米法人会
5. 定員 100人
6. 内容 **【講演第1部】**  
「命羽ばたく登米の空～ガンとトキに選ばれる里地づくり～」  
呉地 正行 氏（日本雁を保護する会 会長）  
**【講演第2部】**  
「気候変動のいまと未来～みんなの地球を守るために～」  
大和田 彩可 氏（株式会社ウェザーマップ 気象予報士・防災士）
7. 申込方法 事前に電話、ファクシミリ、メールにて「氏名」「住所」「連絡先」「参加人数」を市民生活部環境課までお申し込みください。  
**【申込先】**  
市民生活部環境課  
電話 :0220-58-5553  
ファクシミリ:0220-58-3345  
メール :kankyo@city.tome.miyagi.jp  
**【申込期限】**  
令和5年3月3日（金）

## 〔問い合わせ〕

登米市市民生活部 環境課 課長 島 靖幸

電話 :0220-58-5553

ファクシミリ:0220-58-3345

メール :kankyo@city.tome.miyagi.jp

第11回

# 人と野生動植物の共生を 考えるつどい

入場  
無料

日時 令和5年3月12日(日)  
14:00~16:30

会場 豊里公民館 中ホール

定員 100名 (参加をご希望の方は  
事前にお申込みください)

主催 登米市環境市民会議・登米市

共催 公益社団法人登米法人会

## プログラム

14:10~ 講演第1部「命羽ばたく登米の空  
~ガンとトキに選ばれる里地づくり~」

くれち まさゆき  
呉地 正行 氏 (日本雁を保護する会 会長)

### プロフィール

神奈川県出身。絶滅の危機に瀕したガン類の渡りと生息地回復に取り組み、水田の生物多様性の向上や渡り鳥の生息地としての質の向上を目指す活動、湿地を生息地とする鳥類の国際的な保全活動などが評価され、2022年、日本人初のラムサール賞・ワイズユース(湿地の賢明な利用)部門を受賞。

15:20~ 講演第2部「気候変動のいまと未来  
~みんなの地球を守るために~」

おおわだ あやか  
大和田 彩可 氏 (株式会社ウェザーマップ 気象予報士・防災士)

### プロフィール

岩手県出身。自然災害への関心から、看護師として働きながら気象予報士試験に合格。民間気象会社にてラジオ出演などに携わった後、ウェザーマップに所属。災害情報に加えて、天気の面白さや生活に役立つ健康情報を伝えられる「お天気ナース」を目指す。

### 【お申し込み方法】

電話・FAX・e-mailにてお名前・住所・連絡先・参加人数をお知らせください

※申込期限 令和5年3月3日(金)

お申込み  
お問い合わせ

登米市市民生活部環境課

TEL 0220-58-5553  
FAX 0220-58-3345

e-mail:kankyo@city.tome.miyagi.jp (記入された個人情報は、当イベントのみ使用します。)